

2025年12月 一番を目指す

この秋、メンバーの長谷川伸弘さんが中部ミッドシニア選手権競技で優勝され、岡山県の後楽ゴルフ倶楽部で行われた日本ミッドシニアゴルフ選手権競技に出場されました。続いて安達辰真さんも岐阜県ミッドシニア選手権競技で見事に優勝されました。さっそく優勝カップを持ったお二人の姿をロビーに掲示し、嬉しい結果を報告させて頂きました。

優勝する事のすばらしさと、優勝したから味わえる特別感を分けて頂きました。それは私の中で、お二人の優勝とドジャースの優勝が重なり、優勝パレードもシャンパンファイトも一番だからお祝い出来るという事です。
お二人の一番に、心からのお祝いと感謝を申し上げます。



また思い出したのは恵那峡ccが今の運営会社になった時、掲げた目標が
『岐阜 一番になる夢 現実に』で御座いました。

どんなことで一番になれるのか、当時の恵那峡ccからは夢のまた夢で御座いましたが先ずはお客様をお迎えする姿勢として、全てのお客様に一日楽しく、温かく過ごして頂けるゴルフ場を目指す事に致しました。

その為に採算度外視のオープンコンペを立ち上げた事を思い出します。

あたり前の事ですが、会社が見ている先、社員が見ている先は、社長ではなくメンバー様とメンバー様がお連れになるお客様です。

『恵那峡ccに来るとほっとするよ』『恵那峡ccの社員は皆温かいね』

メンバー様が自慢して『私のホームコースの恵那峡ccは一人で行ってもいい仲間がいるから楽しいよ。また家族や友達と行ってもクラブの対応がいいから自慢できるコースだよ』と言って頂く事が、岐阜一番になる夢を現実にする最低限の事と思っています。

当然の事ですが、常に一番を目指す考え方を持つていないと、一番になる事は出来ません。一番を目指す事で日々の行動は変わって来ます。それはコース整備でもあり、美味しい料理を食べて頂く事であり、お客様に対する従業員の姿勢であります。

まだまだ岐阜一番になる夢を現実にするには遠い、遠い道のりですが、間違いなく来年も目標に向か、一つ上の階段を登りたいと思っています。

